令和6年度 予算、機構・定員(案)について

令和5年12月金融庁

令和6年度 予算(案)について

○ 令和6年度においても、金融行政の的確な実施のために必要な予算を計上。

<主な政策的経費>

- ◆経済や国民生活の安定を支え、その後の成長へと繋ぐ
 - 社会経済情勢の変化に対応した事業者支援の推進(約1.0億円) 自然災害による被災者の債務整理のための弁護士費用等に係る補助等
 - ー サイバーセキュリティ及び経済安全保障対策の強化(約0.9億円) 業界横断的なサイバーセキュリティ演習の実施
- ◆社会課題解決と経済成長を両立させる金融システムを構築する
 - 資産運用立国の実現と資産所得倍増プランの推進
 - 金融リテラシーの向上(約1.7億円)
 金融経済教育推進機構が行う事業への補助、金融広報の充実(NISA普及、ヤミ金対策、休眠預金制度)等
 - **国際金融センターの実現**(約1.6億円) 拠点開設サポートオフィスの運用等
 - ー 新たな金融サービスの育成・普及を通じたデジタル社会の実現(約0.7億円) フィンテックの推進等
- ◆ 総 額 約234億円(対前年度+1.6億円、対前年度(特殊要因除き)+2.9億円)
 うち、人件費 約189億円(構成比81%)(対前年度+1.5億円)
 物件費 約 44億円(構成比19%)(対前年度+0.1億円、対前年度(特殊要因除き)+1.4億円)

令和6年度 機構・定員について

- 金融行政を巡る足下の状況に的確に対応する観点から、以下の機構・定員が認められた。
- ※定員は、以下の施策に係るものとして26人の増員(定員合理化▲16人)⇒差引10人純増
 - ◆ 経済や国民生活の安定を支え、その後の成長へと繋ぐ(15人)
 - ー サイバーセキュリティ及び経済安全保障対策の強化(参事官の設置等)
 - ー 社会経済情勢の変化に対応した事業者支援の推進 等
 - ◆ 社会課題解決と経済成長を両立させる金融システムを構築する(11人)
 - ー 資産運用立国の実現と資産所得倍増プランの推進
 - ー 新たな金融サービスの育成・普及を通じたデジタル社会の実現(フィンテックの推進等)
 - ー ワークライフバランスの推進 等